

2019年7月吉日

組合員 各位

協同組合 バックステージ

東京 2020 大会 交通対策テストのお知らせ

いつも組合事業をご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、高速道路株式会社から弊組合への請求書類に、表題の件の案内が同封されておりました。今回、大会本番並みの目標（首都高速道路の交通量最大 30%減）を掲げ、対象区間での交通対策の総合的なテストとして交通規制が行われるとの事ですので、詳細について組織委員会ホームページより参照した内容を参考に、下記に要約いたしましたので、ご確認ください。

交通対策テストについてのご不明点等は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会へ直接お問い合わせください。

以上、何卒宜しくお願い申し上げます。

記

【規制実施日】

2019年7月24日（水）及び2019年7月26日（金）

※ 予備日として2019年8月23日（金）が設定されており、7月の結果により実施の可否が決定致します。実施する場合は、組織委員会ホームページにて改めて案内があります。

【規制内容（高速道路）】

終日実施

- ・都心部への交通量抑制のため、都心方向への高速道路における 11 箇所の本線料金所で開放レーン数を制限。
- ・選手村予定地周辺等の 4 つの入り口（新都心（上）、外苑（上・下）、晴海）は、大会期間中は交通規制の形態等から大会関係車両専用となるため閉鎖。

交通状況に応じて段階的に実施

一定の交通量を超えた時点で、渋滞を未然に防ぐために効果的な入口を閉鎖。交通量が増加し続ける場合は、入口閉鎖の箇所を追加対応。（閉鎖対象の入口は、次頁の対象区間図を参照。）

交通状況に鑑み、渋滞等の発生する恐れがなくなった際に閉鎖の解除。

（次ページにつづきます。）

【規制内容（一般道路）】

都心部への流入交通量を減少させるため、環状七号線の信号機について、午前5時から正午にかけて都心方向への青信号の表示時間の短縮等を実施。

【対象区間図】



※ ①2019年7月22日（月）～8月2日（金）、②2019年8月19日（月）～8月30日（金）は、対象区間での交通量の低減への任意でのご協力をお願いされております。

【開閉会式を想定したテスト】

2019年8月25日（日）には、開閉会式を想定した交通対策テストの実施が発表されております。詳細については、組織委員会ホームページにて改めて案内があります。

【お問い合わせ先】

（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

TEL：03-3534-2630（受付時間：土日祝日を除く9：00～17：00）

URL：<https://tokyo2020.org/jp/games/transportation/management-test/>